



三ツ石だより

編集・発行

島根あさひ社会復帰促進センター

問い合わせ先

ご意見・ご感想はこちらまで
〒697-0492 浜田市旭町丸原380-15
Tel. 0855-45-8171 (庶務課)

令和2(2020)年

11/1
第29号

ご挨拶

株式会社グリーンハウス

給食業務責任者 横手 孝治



本年六月より
当センターに勤
務させていただ
いております

横手孝治と申します。私は鹿児島生まれで十八歳から和食を中心調理師として福岡から東京まで渡り歩きました。当センターに配属になるまでは大阪にある西日本支社でCSV(タッキングスーパーバイザー…品質向上に努めるスペシャリスト)として九州から近畿まで営業所での調理指導やオペレーション改善などに携わって参りました。

当センターに配属になり、はや六ヶ月が経とうとしておりますが自分の経験になかった新しい環境にまだ戸惑い慣れる事が出来ておりませんが、これまで同様少しでも訓練生や施設で働かれていらっしゃる方々に美味しい食事喜んで貰えるよう日々業務に励んでおります。
センターで勤務を始めてから良い意味で驚きや刺激に満ちたおり施設における業務の社会的意義と責任を意識させていただいております。与えられた役割に全力で取り組みつつ多くの事を学び吸収していきたくと思っております。
最後にこれから地域の皆様とセンターの皆様のお役に立てるよう、微力ながら全力で取り組んで参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

島根あさひ社会復帰促進センターの コロナ 対策

全国で猛威を振るい続けている新型コロナウイルスですが、先日ついに浜田市内でも感染者が発生してしまいました。

ここでは、島根あさひ社会復帰促進センターが感染防止のために取り組んでいることをいくつか紹介させていただきます。

1



職員の検温

出勤前に自宅か玄関ロビーで検温を実施して、発熱や咳等の症状がある場合、感染者又はその疑いがある人との接触の機会があったと思われる場合は、報告の上、出勤の自粛をしています。来庁者にも受付時に発熱や咳等の症状、患者等との接触の機会の有無を確認し、該当があれば入館しないように協力していただいています。



2



飛沫防止のつい立ての設置

最近すっかりおなじみになってしまった飛沫防止のつい立ですが、センター内でも色々な場所に設置をしています。面会室や売店といった来客の目に留まる所はもちろんですが、各部署など施設内の至る所に設置しています。



3



手指消毒の徹底

玄関ロビーには『手指消毒の正しい消毒手順』の掲示を行い、職員全員が高い意識で消毒を徹底し、来庁者にもご協力をいただいています。他にも職員通路や部署ごとに消毒液を設置しています。



ここでは紹介しきれませんが、その他にも休憩室や職員食堂のレイアウトの変更、訓練生にマスクを支給するなどしています。

当センターは官民協力して、感染拡大防止のために全力で取り組んでいます。

社会貢献作業

本年8月、地域の方々が行う和田公民館周辺の除草作業に、当センターの訓練生も、社会貢献作業として参加させていただきました。

社会貢献作業とは、訓練生が、ボランティアや地域貢献のための作業を行い、社会への貢献を実感することで、改善更生や社会復帰への意欲に繋げることを目的とするものです。

和田公民館周辺の除草作業は、昨年引き続き2回目の実施となりましたが、今回は、作業の休憩時や昼食時に、地域の方々と交流する機会が設けられました。

真夏の炎天下での作業でしたが熱中症や怪我もなく、公民館の方からの感謝の言葉をかけていただき、訓練生にとっては地域の方との繋がりを感じる貴重な機会となりました。



眼科外来診療予定 (各日10:30~12:30)

11月12日(木) 2月 4日(木)
12月10日(木) 3月11日(木)
1月 7日(木)



予約・問合先 TEL 0855-45-8166
(受付時間 平日 9:00~17:00)

今年、新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィークや夏休みは自粛に終わり、各種の行事やイベントも軒並み中止となる一年でした。来年は良い年とするために、手洗い、うがいを徹底し、マスクを着用する等、一人ひとりの出来ることからしていきましよう。

(S・N)



去る七月二十五日〜二十七日の朝夕にかけて、センター外周フェンス下の法面(三ヶ所)を猪に掘り起こされる被害が発生しました。餌の少ない時期に、ミミズか草の根を探して掘り返した様です。危うく猪に敷地内に侵入されるか(敷地内に侵入されると警報が鳴ってしまいます。)フェンスが倒壊する事態に至る所でした。

早速、旭支所に相談し、地元の猟師さんに罾を仕掛けていただきましたが、今のところ成果はありません。一刻も早く猪が罾に掛り、周辺が安全になる事を祈っているのですが、尚、復旧工事も地元業者さんをお願いして、八月一八日〜二〇日にかけて、速やかに行いました。結果、少し立派過ぎる程の、以前にも増して丈夫な法面が出来上がりました。他の部分を掘り返されないようにと願うこの頃です。



初開庁!!
鳥根あさひ社会復帰促進センターに
猪の親子現る

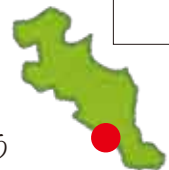
ふるさとお国自慢

~京都府長岡京市~

処遇部門
S.N.

【歴史と花とやすらぎのまち】

私の出身の京都府長岡京市は、「長岡京」という名が示す通り、かつては長岡京という都が置かれていました。



784年、時の桓武天皇の勅命により、平城京から長岡京に遷都され、都の造営が始まりましたが、洪水や疫病、さらに造営責任者の暗殺といった不幸が相次いだため、794年に平安京へ遷都され、わずか10年の「幻の都」となってしまいました。

現在は京都市や大阪市のベッドタウンとなっていますが、隠れた観光スポットも多く存在します。菅原道真を祀った長岡天満宮は霧島つつじの名所としても有名で、牡丹の名所として有名な乙訓寺は、聖徳太子が建立したことで知られています。

また、長岡京市はタケノコの産地としても有名で、旬には、新鮮な朝堀タケノコを刺身として味わえる店もあります。



隣接する京都市があまりにも観光地としてメジャーなため知名度には劣りますが、京都を観光する際は、金閣寺や清水寺だけでなく、このような隠れた名所を訪れてみてはいかがでしょうか。



編集後記

寒さが本格的になり、風邪やインフルエンザが猛威を振るう季節になりました。

センター概況 (令和2年9月末現在)

訓練生人数	913名 (収容率45.7%)	20~39歳	70%	主罪名	窃盗	28.8%
平均実刑期	3年7月21日	40~59歳	25%		詐欺	23.8%
		60歳以上	5%		覚せい剤取締法違反	9.2%